

放射光モニター打ち合わせ

2008.10.7

KEKBコントロール棟

話題

- SuperKEKB
- Vertical Polarization成分のサイズ測定方法
 - 別資料
- PFでのX線ビームライン
- 後に:
 - STURM ASIC
 - 稼動スリットの自動化
 - Dynamic β のデータ
 - Coded Aperture@Cornell

SuperKEKBの話題

- SRM Chamber のwake計算(フラナガン)
 - LER 5 mm, HER 3 mm (CSRで6, 3.6になりそう)
 - =>Particle Studioのメッシュ等のパラメータは調整中
 - =>HFSSでも比較
- 新型ミラーのAnsys計算(有永+池田)
 - 薄型ミラーが良いか
- ソースベンドを弱くする？
 - 決定。オプティクスグループと正式に相談。(フラナガン)
- ダンピングリングの放射光モニターは？
 - 検討はとりあえず据え置き。
- X線取り出しライン
 - 場所特定 =>D8直線部の入り口が最適。
 - 取り出しチェンバー =>段階的な設計が必要かも。金沢さんに検討依頼。

PFでのX線ビームライン

- 三橋さんとの相談の上、PFで新しいビームラインを作る可能性が出ていた。
- 現在は加速器用の21番線があるけど、出口の下流には距離がないので、光学部品のテストはできません。
 - でもディテクターのテストはできるので、X線ディテクター、STURM ASICのテストをする予定(2009年春)。
- 新設ラインはトンネルのなか
- 光学ボックスの下流距離は10メートル弱。
- 予算ができれば、早ければ2009年夏に作る可能性。
- 必要品をリストアップし、予算案を準備。(フラナガン)